



令和 8 年 3 月 2 日
認定こども園 白梅幼稚園

日中は汗ばむほど温かい日もあり、春の訪れを感じるようになりました。

この一年で子どもたちは、それぞれ自分のペースで、心身ともに大きく成長しています。自分でできることが増えたり、お話が上手になり友だちとの関わりが深まったりと、日々の生活の中での育ちを感じて、うれしく思うこの頃です。

例年この時期は、寒暖差や 進級・就学への緊張から体調を崩しやすくなります。新年度に向けて、子どもたちが 安心して過ごせるように、心と体の健康を大切にしながら、過ごしていきましょう。

3月3日は耳の日

知っておきたい 耳の異常のサイン

耳の病気

子どもは、大人よりも耳と鼻をつなぐ管（耳管）が短いので、鼻水が出ている状態を放ったままにしておくと、ウイルスや細菌が耳に入り込み、中耳炎を起こすことがあります。

耳の奥で起こった炎症が広がり、化膿してうみ（耳だれ）が溜まると、高熱や強い痛みが出ます。症状が悪化すると、鼓膜が破れてしまい、うみ（耳だれ）が出ることもあるので、注意が必要です。

聞こえの異常

聞こえにくさを引き起こす病気は？

滲出性中耳炎

急性中耳炎が しっかり治らないまましていると、耳の奥（中耳）に水のような液（浸出液）が溜まる場合があります。耳を痛がらず、熱が出ないことが多いため、気づきにくいのが特徴です。

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）

原因となるウイルスが、耳の奥（内耳）に入りこみ感染することで 聞こえにくさを起こします。予防接種を受けて感染を防ぐことが重要です。



聞こえの異常は、「言葉の育ち」にも影響します。

子どもは「聞こえにくい」ことに気づきにくく、聞こえていない状態を上手く伝えることができません。周りにいる大人が、「聞こえていないかも？」と感じるサインを知っておき、早めに気づくことが大切です。気になるサインがある場合は、耳鼻科を受診しましょう。

子どもは 風邪などの感染症をきっかけに、耳のトラブルが起こることがよくあります。早く対応できるよう、耳の病気や 聞こえにくいときのサインを知っておきましょう。

発熱 など、風邪の症状に加え...

- ・しきりに耳を触る、頭を振る
- ・耳を触ると嫌がる



痛みや違和感があるため、耳を触ったり、頭を触ったりします。また、痛みが続き、きげんが悪くなり、夜 なかなか寝付かないことがあります。

チェック！

- ・テレビの音を大きくする
テレビを見る時に必要以上に音を大きくする



- ・耳後ろから呼んでも気がつかない
後ろから名前を呼ばれても振り向かず、返事をしないことがある
左右差がある場合もある



便の状態と登園の目安について（大切なお知らせ）

幼稚園は、子どもたちの集団生活の場であるため、感染症の拡大防止を最優先に判断しています。感染性胃腸炎などの場合、症状が軽くても便の中にはウイルスが多量に含まれているため、元気であっても、便がゆるい場合は、感染が広がる可能性があります。そのため、便の状態と登園の可否を判断するため、便の状態を、次のように分けています。

かたい便 (コロコロ)	普通便 (バナナ状)	軟便 (形はあるが崩れやすい)	泥状便 (形がない・どろどろ)	水様便 (水のよう)
○	○	△	×	×

⚠ 形のない軟便・泥状便・水様便は「下痢」に含みます！

- ◎ご家庭で下痢便が 2 回出た場合は、登園できません。
- ◎保育中に下痢便が 2 回確認された場合は、お迎えをお願いします

※「元気がある」「食欲がある」場合でも、便の性状で判断します。

感染拡大防止を最優先としますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

進級に向けて、ご確認ください



4月からの進級に向けて、ご家庭でも 次の点をご確認ください。

- 持ち物や 服のサイズはありますか？（持ち物にはすべて記名をお願いします！）
- 予防接種の 受け忘れはありませんか？（MR ワクチン 2 期・日本脳炎など…）
- 早寝・早起きなど生活リズムは できていますか？
- 園児調査票の内容等に変更がある場合は、お知らせください。

2月の感染症情報

感染性胃腸炎 5名
インフルエンザB 3名
急性呼吸器感染症 32名
(発熱、咳、鼻水・鼻閉、咽頭痛 等のいわゆる 風邪症状での欠席)

⚠ 病院を受診し、感染症の検査をした場合 → 必ず、幼稚園へお知らせください！

⚠ 同居している家族が感染症にかかっている場合も お知らせください！

3月の身体測定のお知らせ

2日（月）りす・あひる
ひよこ
4日（水）くま
5日（木）うさぎ
6日（金）ぞう

* 欠席の場合は、直近の登園日に測定します

* 都合により、日程が変更になる場合があります